

総合精度管理事業（クロスチェック）に関するアンケート集計結果報告

総合精度管理事業事務局

アンケートは、第 5 回定期クロスチェックの実施案内発送と併せて、781 機関へ送付したうち、回答機関数は 317 機関（回収率 40.6%）であり、うち 304 機関は第 5 回クロスチェック参加機関であった。その他 13 件の内訳は、6 機関が第 4 回参加機関、残り 7 機関は時々参加するという回答のあった機関であった。

以下はその回答を集計した結果であり、集計欄の「主な理由」とは、設問ごとに設けられた理由の記入欄に記されていた内容のうち主要なものである。

設問 1；現在、実施している総合精度管理事業は必要と考えますか

	回答数	主な理由
はい（必要）	292(92.1%)	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の維持・向上 ・他の機関との比較 ・作業環境測定関連で唯一のクロスチェックのため ・HP 掲載
いいえ（不要）	22(6.9%)	<ul style="list-style-type: none"> ・分析は個人であるので、会社へ合否判定はおかしい。 ・対費用効果が少ない（参加費高くメリット少ない） ・クロスチェックの必要性は理解できるが、合否判定は不要ではないか
回答なし	3(1.0%)	
計	317	

設問 2 ; 事業場から求められる精度管理について、該当するものに全て○を付けてください。

	回答数
イ 作業環境測定に関する精度管理（総合精度管理事業）の参加が要件となっている	19(6.0%)
ロ 作業環境測定に関する精度管理（総合精度管理事業）の合格が要件となっている	9(2.8%)
ハ 作業環境測定に関する精度管理（総合精度管理事業）の参加が無くとも、自社において精度管理ができていれば良い	33(10.4%)
ニ 精度管理について特に求められていない	171(53.9%)
ホ その他	7
イ、ロ	9
イ、ニ	13
イ、ロ、ハ	2
イ、ロ、ニ	4
イ、ハ、ニ	2
イ、ロ、ハ、ニ	3
ロ、ニ	7
ロ、ハ	2
ロ、ハ、ニ	2
ハ、ニ	20
ハ、ホ	2
ニ、ホ	4
回答なし	8
計	317

設問 3 ; 測定を実施している事業場に、日頃、精度管理の重要性をアピールしていますか。

	回答数	主な理由
はい	113(35.6%)	
いいえ	194(61.2%)	・顧客よりの要求も無いし、アピールする機会が無い。 ・精度維持が当然なので、アピールすることではない。
回答なし	10	
計	317	

「はい」に○印を記入した場合は、アピールは有効でしたか。

	回答数	主な理由
有効	83(73.5%)	一定の信頼を得た。
無効	28(24.8%)	合格していて当たり前なので。
有効 無効	1	
回答なし	1	
計	113	

設問 4 ; 当協会で実施している総合精度管理事業(クロスチェック)への参加の予定をお聞かせ下さい。

(原則として、合格有効期間内である2年ごとの参加が前提条件です。)

	回答数	主な理由
イ 合格有効期間を考慮して2年ごとに継続的に参加する。	263 (83.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・会社の方針 ・合格機関を維持するため ・合格期間との兼ね合いもあるが、参加費用が高いので2年ごとにしている。
ロ 毎年参加する。	21 (6.6%)	<ul style="list-style-type: none"> ・不合格項目もあるため、毎年参加となっている。
ハ 時々参加する。	21 (6.6%)	<ul style="list-style-type: none"> ・社内で取り決めていないため不定期参加 ・通常は自社で精度管理しているが、外部精度管理のため
ニ 参加しない。	6 (1.9%)	
イ、ロ	2	
回答なし	4	
計	317	

設問 5 ; 測定・分析業務に関する精度管理規程などがありますか。

	回答数	主な理由
はい	251 (79.2%)	
いいえ	60 (18.9%)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在無いので、検討中 ・測定士個人任せの状況
回答なし	6	
計	317	

設問 6 ; 測定・分析業務に関する精度管理についての責任者を設置していますか。

	回答数	主な理由
はい	288 (90.9%)	
いいえ	23 (7.3%)	測定士個人任せの状況
回答なし	6	
計	317	

設問 7 ; 総合精度管理事業（クロスチェック）に参加する際、社内で経営者や責任者を含めてどのようなメリットがあるかを議論した上で参加されていますか。

	回答数	主な理由
はい	216 (68.1%)	<ul style="list-style-type: none"> 顧客からの信頼が得られる 外部精度管理を受けることで自社精度がチェックできる(精度の維持・向上)
いいえ	95 (30.0%)	<ul style="list-style-type: none"> 社内で議論の機会が無い 測定士個人任せの状況 参加することが当たり前で、メリットを求めるものではない。
回答なし	6	
計	317	

設問 8 ; 過去に（第 1 回から第 4 回）に参加した総合精度管理事業での担当（分析等を行う）された方は同一の方ですか。

イ～ハのいずれかに○印を付し、ハの場合は、(1)～(5)のそれぞれに、「はい」、「いいえ」で答えをお願いします。

	回答数
イ 参加したことが無いので該当しない。	14(4.4%)
ロ 参加は 1 回のみであったので、「同一人物であったか」には、該当しない。	14(4.4%)
ハ 2 回以上参加した。	284(89.6%)
ロ、ハ	1
回答なし	5
計	317

「ハ 2 回以上参加した。」の場合

	はい	いいえ	回答なし	計
(1)デザイン	174(61.3%)	106(37.3%)	4	284
(2)粉じん	130(45.8%)	65(22.9%)	89	284
(3)特定化学物質	149(52.5%)	102(35.9%)	33	284
(4)金属	152(53.5%)	92(32.4%)	40	284
(5)有機溶剤	169(59.5%)	97(34.2%)	18	284

設問 9 ; クロスチェック結果について、経営者や責任者を含めて議論しましたか。

	回答数	主な理由
はい	263(83.0%)	・合格の場合、報告のみ
いいえ	40(12.6%)	
回答なし	14	
計	317	

設問 10 ; 不合格になった場合、その原因を検討しましたか。

	回答数	主な理由
はい	289(91.2%)	
いいえ	9(2.8%)	
回答なし	19	
計	317	

設問 11 ; 設問 10 において「はい」と答えた方は、その原因が見つかりましたか。

	回答数	主な理由
はい	264(91.3%)	
いいえ	19(6.6%)	・講習会にも参加したが原因が解決できなかった項目がある。
はい いいえ	2	
回答なし	4	
計	289	

設問 12 ; 合格した場合、その結果を活用していますか。

	回答数	主な理由
はい	204(64.4%)	・精度向上 ・顧客からの照会に対応 ・合格項目を HP へ掲載している
いいえ	95(30.0%)	・活用する機会が無い ・顧客は合格して当たり前であると認識している
回答なし	18	
計	317	

設問 13 ; 法令による作業環境測定対象として実施数が多い作業または物質について、下記(1)～(4)のとおりにお伺いします。

(1) 粉じん

粉じん作業の別表第 2 (別紙 1 参照) の号別の中で、最も実施件数の多い作業について、粉じん作業の号別欄に、別表第 2 (別紙 1 参照) の中で該当する作業番号をご記入ください。

・測定件数 1 位 (回答数の多い順)

粉じん作業の号別 (別表 2)	回答数
7 研磨、バリ取り	124(39.1%)
6 研磨剤吹付け、彫る	43(13.6%)
10 混合・混入、散布	23(7.3%)
9 袋詰め	16(5.0%)
8 破碎・粉碎、ふるい分け	12(3.8%)
11	10
13	9
5	7

2	6
14	6
12	4
15	2
1	1
4	1
回答なし	53
計	317

・測定件数2位（回答数の多い順）

粉じん作業の号別（別表2）	回答数
6 研磨剤吹付け、彫る	63(19.9%)
7 研磨、バリ取り	56(17.7%)
10 混合・混入、散布	20(6.3%)
9 袋詰め	18(5.7%)
11 原料混合	18(5.7%)
8 破碎・粉碎、ふるい分け	17(5.4%)
14	14
2	10

5	10
13	10
15	3
12	2
4	1
16	1
6, 14	1
回答なし	73
計	317

・測定件数3位（回答数の多い順）

粉じん作業の号別（別表2）	回答数
10 混合・混入、散布	31(9.8%)
14 型ばらし、砂落とし	30(9.5%)
9 袋詰め	25(7.9%)
7 研磨、バリ取り	23(7.3%)
6 研磨剤吹付け、彫る	20(6.3%)
8 破碎・粉碎、ふるい分け	20(6.3%)
11	17
15	14

5	13
2	8
13	8
4	2
6, 9	1
8, 10	1
回答なし	104
計	317

(2) 特定化学物質

特定化学物質第1類および第2類のうちで、最も実施件数の多い物質について、物質名欄に、別紙2の中で該当する物質番号をご記入ください。

・測定件数1位（回答数の多い順）

物質名	回答数
6 エチレンオキシド	98(30.9%)
25 フッ化水素	61(19.2%)
29-2 ホルムアルデヒド	60(18.9%)
28 ベンゼン	10(3.2%)
13 コールタール	9(2.8%)
11	6
15	6
5	4
14	4
16	4
21	4

8	3
20	2
21-2	2
29	2
2	1
9	1
10	1
17	1
30	1
回答なし	37
計	317

・測定件数 2 位 (回答数の多い順)

物質名	回答数
29-2 ホルムアルデヒド	83(26.2%)
25 フッ化水素	45(14.2%)
6 エチレンオキシド	39(12.3%)
15 シアン化水素	15(4.7%)
28 ベンゼン	9(2.8%)
8	8
16	7
13	6
32	5
11	4
2	3
3	3
14	3
17	3
19	3

21	3
29	3
5	2
21-2	2
31-2	2
9	1
20	1
24-2	1
30	1
33	1
53	1
ニッケル	1
2, 25	1
回答なし	61
計	317

・測定件数 3 位 (回答数の多い順)

物質名	回答数
25 フッ化水素	44(13.9%)
6 エチレンオキシド	34(10.7%)
29-2 ホルムアルデヒド	27(8.5%)
15 シアン化水素	17(5.4%)
8 塩素	14(4.4%)
28	14
21	10
2	8
11	7
16	7
14	6
3	5
7	4
29	4
32	3
12	2

17	2
19	2
30	2
5	1
9	1
10	1
13	1
20	1
27	1
31	1
14, 16	1
23, 30	1
31, 33	1
27-2	1
32-2	1
回答なし	93
計	317

(3) 金属類

金属類（特定化学物質第1類および第2類並びに鉛）のうちで、最も実施件数の多い物質について、物質名欄に、別紙2の中で該当する物質番号をご記入ください。

・測定件数1位（回答数の多い順）

物質名	回答数
34 鉛	91(28.7%)
11 クロム	54(17.0%)
30 マンガン	41(12.9%)
21-2 ニッケル	22(6.9%)
20 水銀	14(4.4%)
10	5
19	5
24-2	5
24	3
クロム	3
12	2

ニッケル	2
8	1
21	1
27	1
29-2	1
33	1
44	1
24-2, 21-2	1
11, 20	1
回答なし	62
計	317

・測定件数2位（回答数の多い順）

物質名	回答数
30 マンガン	54(17.0%)
34 鉛	43(13.6%)
11 21-2 ニッケル	31(9.8%)
11 クロム	29(9.2%)
19 重クロム	18(5.7%)
10 カドミウム	14(4.4%)
20	8
24-2	8

12	3
21	3
6	1
33	1
六価クロム	1
34	1
回答なし	103
計	317

・測定件数3位（回答数の多い順）

物質名	回答数
30 マンガン	41(12.9%)
34 鉛	35(11.0%)
11 クロム	27(8.5%)
21-2 ニッケル	18(5.8%)
20 水銀	16(5.0%)
10	10
19	6
24-2	6
12	3
21	3

22	1
24	1
29-2	1
37	1
バナジウム	1
24-2, 30	1
24-2, 10	1
33-2	1
回答なし	144
計	317

(4) 有機溶剤

有機溶剤第1種および第2種のうちで、最も実施件数の多い物質について、物質名欄に、別紙2の中で該当する物質番号をご記入ください。

1) 単一物質

・測定件数1位（回答数の多い順）

物質名	回答数
71 トルエン	91(28.7%)
35 アセトン	61(19.2%)
37 IPA	48(15.4%)
76 メタノール	23(7.3%)
45 キシレン	21(6.6%)
52	16
73	10
70	6
63	5
53	3

48	2
65	2
78	2
3	1
31	1
39	1
40	1
67	1
71, 52	1
回答なし	21
計	317

・測定件数2位（回答数の多い順）

物質名	回答数
45 キシレン	66(20.8%)
35 アセトン	46(14.5%)
76 メタノール	44(13.9%)
37 IPA	33(10.4%)
71 トルエン	33(10.4%)
52	12(3.8%)
63	7
78	7
48	5
65	4
67	4
73	4
39	3
59	3
70	3

36	1
40	1
42	1
47	1
53	1
54	1
56	1
64	1
66	1
68	1
74	1
77	1
37, 78	1
回答なし	30
計	317

・測定件数3位（回答数の多い順）

物質名	回答数
76 メタノール	40(12.6%)
45 キシレン	38(12.0%)
71 トルエン	31(9.8%)
37 IPA	28(8.8%)
35 アセトン	27(8.5%)
52	21
63	15
78	14
77	9
73	8
53	7
70	7
59	6
65	4
48	3
64	3

42	2
67	2
68	2
1	1
2	1
38	1
39	1
46	1
57	1
72	1
74	1
37, 78	1
37, 35	1
65, 76	1
145	1
回答なし	38
計	317

2) 混合有機溶剤

・測定件数1位（回答数の多い順）

物質名	回答数
71 トルエン	166(52.4%)
45 キシレン	45(14.2%)
35 アセトン	22(6.9%)
52 酢酸エチル	14(4.4%)
76 メタノール	12(3.8%)
37 IPA	8(2.5%)
53	5
73	4
31	1

39	1
59	1
63	1
68	1
74	1
77	1
78	1
回答なし	45
計	317

・混合物質数（回答数の多い順）

混合物質数	回答数
4	85(26.8%)
3	68(21.5%)
5	51(16.1%)
2	34(10.7%)
6	22(6.9%)
8	7

7	5
10	4
19	1
22	1
28	1
回答なし	38
計	317

その他の意見・要望等

- ・参加するメリットが少ない
- ・法整備をして欲しい（クロスの参加義務化等）
- ・費用減額を希望する
- ・合格期間の延長（実施頻度の軽減）を望む
（連続合格、全項目合格等の優良機関に対して合格期間延長、支部および分会の研修受講や、研究発表会参加等の条件によって考慮してほしい。合格があたりまえだが、不合格機関や不参加機関との差別化がない）
- ・実施時期を4月から6月にしてほしい（12月前後は多忙のため）
- ・正解値をすぐ教えてほしい（現状、公表は再クロス後）
- ・不合格機関へのフォローアップを今より充実してほしい
- ・事業場へアピールする方法を検討してほしい。HP掲載だけでは不十分

以上